



1. 受験と感染症対策

2月になりました。3年生は、本格的な入学試験の時期を迎えます。すでに推薦入試を受験した生徒もいますが、推薦入試では、さぞかし緊張したことと思います。自分の力を発揮することを求められるのが入学試験です。これまでの3年生の皆さんが積み重ねてきた努力が試される大切な機会となります。それだからこそ、入学試験には万全な準備をしてその場に臨んで欲しいと思います。とくに、体調管理は実力を発揮するための基本となります。しかし、これからの時期は、インフルエンザなどが流行する時期と重なり、体調管理が難しくなります。インフルエンザは、飛沫で感染する感染力の強いウイルスと言われております。学校では、感染予防のために換気を励行し、手洗い、必要に応じてマスクの着用などの感染予防対策を行っています。それぞれのご家庭におかれましても、感染予防にご協力をお願いします。

とくに、次のような点には留意してください。

- 不要不急の外出は避け、人ごみには行かない。
- 微熱があるときや体調が思わしくないときは、登校せず医療機関を受診する。
- 家庭内でも感染予防に気を配る。(家族のなかでの感染を防ぐ)
- 家庭内でも必要に応じてマスクを着用する。

この時期は、自分でも感染予防に関する情報を集めたりするなど、健康に対する意識を高めてください。

2. 新入生入学説明会を実施しました。

1月23日(木)、次年度入学する保護者の皆様を対象に、入学説明会を実施しました。説明会では、招提中学校の子どもたちの様子を知っていただくために、各クラブで用意した映像を観ていただきました。各クラブの代表が自分たちのクラブの宣伝をするもので、子どもたちの様子がよく伝わったのではないのでしょうか。加えて、たくさんの教員が見守る中、あいさつをしながら登下校する子どもたちの様子や楽しい昼食の時間の様子なども観ていただきました。

私たちは一丸となって、保護者の皆様と連携を深めながら、子どもたちを全力で支援してまいります。4月に新入生が元気に入學してくることを楽しみにしております。

3. 応援や声援を自分の力に

1月26日(日)、大阪国際女子マラソンが開催され、小林香菜(こばやし かな)選手が日本選手トップの2位でフィニッシュしました。小林選手は、大学時代はランニングサークルに所属し実業団に進んだ異色のランナーだそうです。レース後の会見で、小林選手は「世界選手権の参加標準記録を切ることを目標にしていたが、予想以上に走ることができた。終盤、沿道にいた知り合いの人から『前の選手はペースが落ちているから行けるよ』と言われて勇気が出た」と笑顔を見せながらレースを振り返っていました。

今、3年生は、本格的な入学試験の時期を迎えています。自ら進路を選択し、決定しなければなりません。進路実現に向けての学習は、孤独で辛いマラソンのようですが、その沿道には、応援してくれる家族や声援を送ってくれる仲間や先生がいます。クラスの仲間と支え合い、刺激しあうとともに、家族の応援や仲間、先生の声援を自分の力に変えて乗り越えて欲しいと思います。